

令和元年10月15日	
資料提供	
担当課	危機管理・消防課
担当者	菅野、東山
電話	073-441-2280



濱口梧陵翁

11月5日「世界津波の日」関連行事を実施します

平成27年12月、国連総会において11月5日が「世界津波の日」と制定されました。

「世界津波の日」は、本県の偉人である濱口梧陵翁が安政南海地震の際、稲むらに火をつけることにより津波から多くの命を救い、その後、私財を投じて広村堤防を築堤することで村を復旧・復興に導いた故事にちなみ制定されたものです。

今年度も「世界津波の日」を契機に、国や市町村等と連携し、県民の防災意識の向上を図るため各種行事を実施します。

◆「世界津波の日」関連主要行事

- 1 第17回 稲むらの火祭り（10月19日／広川町）
- 2 津波防災講演会（10月26日／すさみ町）
- 3 近畿府県合同防災訓練・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練
（10月26、27日／三重県）
- 4 濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会（10月下旬～11月上旬／東京都）
- 5 津波災害対応実践訓練（11月2日／和歌山県庁、南紀白浜空港、明恵の里スポーツ公園他）
- 6 印南町津波避難訓練（11月4日／印南町）
- 7 海外女性の津波防災に関するリーダーシップ研修（11月2日～5日／和歌山県庁、広川町）
- 8 津浪祭（11月5日／広川町）
- 9 「世界津波の日」地震・津波避難訓練（11月5日／県内全域）

令和元年度「世界津波の日」関連行事

1. 第17回稲むらの火祭り

濱口梧陵の偉業を学び、地震・津波への防災意識を高めるため、平成15年から開催
参加者は松明を持ち、史実に沿って広八幡神社まで行進

実施日時：令和元年10月19日（土）
実施場所：広川町役場前ほか
実施団体：稲むらの火祭り実行委員会



2. 津波防災講演会

11月5日の「津波防災の日」、「世界津波の日」を記念して、県民の防災意識の向上を目的として平成23年度から毎年開催。

実施日時：令和元年10月26日（土）
実施場所：すさみ町総合センター
主催：和歌山県、和歌山県教育委員会、
すさみ町
講師：矢守 克也 氏
（京都大学防災研究所
巨大災害研究センター教授）
参加者：約250人



令和元年度 津波防災講演会

これまでに繰り返し発生している東海・東南海・南海地震、今後発生しうる東大クラスの地震を想定した南海トラフ巨大地震、これら2つの地震が津波を伴って発生した場合、約200万人が、京都大学防災研究所巨大災害研究センター矢守克也教授に御講演いただきます。

【基調講演】
『大きな地震・津波に備える小さな一歩』

【講師】
京都大学防災研究所 巨大災害研究センター教授
かとり
矢守 克也 氏

○プロフィール
専門は社会心理学、防災心理学、災害行動学、避難行動のあり方等について研究するとともに、地域での防災意識を全国で啓発。
災害発生時に適切な行動、行動を促すような社会が関与の地震を想定する「避難スイッチ」や防災ゲーム「クロスロード」、避難手法「避難時間短縮タイムトライアル」、津波避難訓練支援アプリ「逃げトレ」等、様々な手法を考案・実践し、住民の主体的、実践的な避難の促進を図ってきた。

日時：10月26日（土）14:00～15:50（13:30開場）
会場：すさみ町総合センター（和歌山県西牟婁郡すさみ町居参見4120番地の1）
申込方法：事前申込制（先着250名）※裏面参照
※電話予約及び要約筆記を希望される方は事前にお知らせください。
お問合せ：和歌山県 危機管理 危機管理・消防課 TEL:073-441-2280
主催：和歌山県・和歌山県教育委員会・すさみ町
協力：すさみ町教育委員会
後援：内閣府政策統括官（防災担当）

知っていますか？『世界津波の日』

『関いらの火』の発祥となった安政の南海地震が発生した11月5日は国連により『世界津波の日』と定められています。県では、東海・南海の地震に津波に対する意識と関心を深めてもらうための普及啓発活動を行っています。

WORLD
TSUNAMI
AWARENESS
DAY

3. 近畿府県合同防災訓練・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練

大規模災害の発生に備え、広域的な防災体制の充実・強化を図るため、近畿2府7県（※）の緊急消防援助隊や防災関係機関が合同訓練を実施

実施日 令和元年10月26日（土）、27日（日）
実施場所 三重県松坂市広陽町、トライス㈱松坂広陽工場
主催 総務省消防庁、関西広域連合
実施団体 近畿2府7県、関西広域連合、消防、警察、
自衛隊 他



※近畿2府4県に福井県、三重県、徳島県

令和元年度「世界津波の日」関連行事

4. 濱口梧陵国際賞授賞式・記念講演会

「世界津波の日」に関連した国際賞として、平成28年度に創設され、本年度は4回目。沿岸防災技術分野で顕著な功績を挙げた国内外の個人または団体を表彰

[濱口梧陵国際賞授賞式及び記念講演会]

実施日：令和元年10月下旬
～11月上旬予定

実施場所：東京都内
実施団体：国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織
委員会



[受賞者による本県訪問]

実施日：令和元年10月下旬
～11月上旬予定



5. 津波災害対応実践訓練

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、迅速な初動対応と災害対応力の強化を図るため、関係機関と連携した救助活動などの訓練を実施。今年度は、国土交通省近畿地方整備局が実施する「2019大規模津波防災総合訓練」と連携して訓練を実施。

実施日時：令和元年11月2日（土）
実施団体：国、県、市町村、自衛隊、警察、海上保安庁、消防、和歌山県DMAT隊、自治会・自主防災組織 他

参加者：1500人程度予定

訓練想定：和歌山県潮岬沖でM9.1の地震が発生

訓練内容：①倒壊家屋からの救出・救助等訓練
②漂流者捜索・救助等訓練
③SCU開設・運営等訓練
④津波避難・避難所運営等訓練



6. 印南町津波避難訓練

津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着に向けて、普及啓発及び内閣府と連携した訓練を実施

実施日 令和元年11月4日（月）

実施場所 印南町

主催 内閣府、印南町

訓練内容 ①シェイクアウト訓練
②津波避難訓練
③避難所開設訓練 等



令和元年度「世界津波の日」関連行事

7. 海外女性の津波防災に関する女性のリーダーシップ研修

「世界津波の日」制定を契機に、UNITAR（国連訓練調査研究所）広島事務所による津波防災に関する海外女性管理職者を対象とした研修を開催

実施日時：令和元年11月2日（土）～11月5日（火）
実施内容：「女性」や「防災」、「リーダーシップ」をテーマに和歌山県庁での研修実施のほか、
広川町で実施される津浪祭や防災訓練に参加予定
参加者：太平洋・インド洋の小島嶼開発途上国14か国の政府関係者、市民団体職員など約30名の女性
実施団体：UNITAR（国連訓練調査研究所）広島事務所



8. 津浪祭

安政南海地震の津波により犠牲となった人々の霊を慰め、また、濱口梧陵の偉業を後世に語り継ぐため、犠牲者の50回忌となる1903年から開催され、100年以上実施

実施日時：令和元年11月5日（火）
実施場所：広川町
実施団体：広川町



9. 「世界津波の日」地震・津波避難訓練

「世界津波の日」の趣旨を伝え、津波防災の意識を高めるとともに、適切な避難行動の定着を図るため、県内全市町村において、地震・津波避難訓練を実施

実施日時：令和元年11月5日（火）
実施団体：国、県、市町村、保育所、幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、自治会・自主防災組織 他
参加者：約15万3千人（昨年度実績）

訓練内容：気象庁が発する「緊急地震速報（訓練報）」や市町村、学校が発する訓練報を機に身の安全を守る以下の訓練を実施

- ①情報伝達訓練
- ②シェイクアウト訓練
- ③避難カードによる避難場所の確認
- ④「世界津波の日」「津波防災の日」「稲むらの火」に関する学習 等

